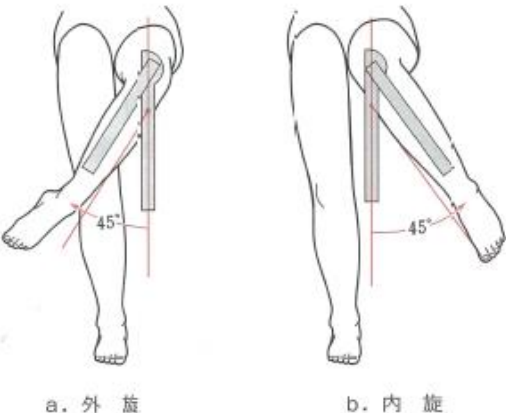
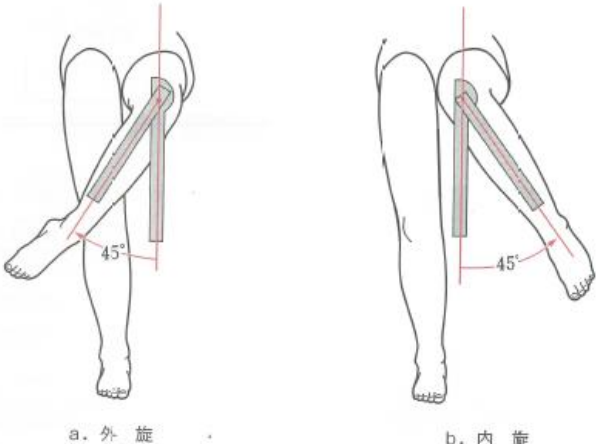


頁	項目	位置	誤	正
19	図1-2	図中最終行	Ⅲ-3	Ⅱ-3
39	表3-2A.上肢	基本軸のセル3 つ目	肩峰通る…	肩峰を通る…
39	表3-2A.上肢	基本軸のセル4 つ目	肩峰通る…	肩峰を通る…
41	部位名:足	参考図	屈曲(底曲)	屈曲(底屈)
41	部位名:足部	内がえし	ineversion	inversion(eをとる)
42	表3-2D.体幹	基本軸のセル5 つ目	両側の後上腸骨棘を	両側の上後腸骨棘を
43	2 拳上, 引 下げ	右段1行目参考 可動域の後に挿 入	参考可動域……引き下げ0° →10° (1.15付正誤表 では「0° →20° 」となっております)	参考可動域…引き下げ0° →10° (改行)(1.15付正誤表では「0° → 20° 」となっております) 測定上の留意 表3-2では測定肢位が「背面から」となっているが, 移 動軸が肩峰と胸骨上縁を結ぶ線であることから, 「前面から」のほうが 合理的であり, ここでは前面からの測定を採用した。
51	図3-27	図a, b	 <p>a. 外 旋                      b. 内 旋</p>	 <p>a. 外 旋                      b. 内 旋</p> <p>移動軸の, 基本軸との交点は, 膝蓋骨中央が正しい</p>
54	図3-32	タイトル	趾	足趾
73	表4-3 肩関 節	2行目「伸展」の 下に1行挿入	伸展……C <sub>6, 7, 8</sub> , C <sub>5, 6</sub>	伸展……C <sub>6, 7, 8</sub> , C <sub>5, 6</sub> 肩甲骨面拳上       三角筋(前・中部), 棘上筋   C <sub>5, 6</sub>
110	表8-1	深部反射最下行	下腿屈曲反射	膝屈曲反射

